

昭和三年八月中國別輸入數量表 (單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其 他	計	本 年 度 累 計
○鉄	177	26							10,266	17,662	6,026	34,157	354,556
○フェロ、マンガニース	295											295	1,201
○フェロシリコン及シリコスピー			33				40				102	175	1,025
○ゲルマイセン			38				8					48	209
○其他ノ不可鍛成鐵合金	2												
○シート、バー(ティンバーナ含ム)		657	2,039	2,746							711	6,153	43,736
○インゴット、ブルーム、ピレット		249	635	293			2	34				1,213	8,878
○スラップ												22	526
○ケッグスチール及バンブースチ								21				5	126
○其他ノ塊及錠								5				851	11,998
○條及(丸、角、及平形ニシテ徑邊又)	17	84	438	179	21	10	25	17	90			1,580	19,965
○半錠(ハ幅15mmヲ超エザルモノ)	177	62	528	107	270	45	170	91			80	1,580	19,965
○(丸、角、平ノモノ其他)												2,767	22,719
○(テ-形及アングル形)	1,599	211	527	343		50		37				1,021	33,452
○(其 他)	101	434	469	17								5,066	32,706
○レ		1,399	2,780					880			7	5,066	32,706
○ワイヤ-、シユ、プレート	25		94					130			5	254	1,611
○ワイヤ- (巻キタルモノニシテ徑					55		1					56	1,701
○ロッド (5mmヲ超エザルモノ)				604	146		59	3,401			1,738	15,549	96,373
○(巻キタルモノ其他)	554	1,498	7,549					472				1,332	6,449
○鐵(金屬ヲ鍍セザルモノニシテ厚	245		493	102			20	472				17,060	114,270
○板(0.7mmヲ超エザルモノヲ素鋼板								5,171					
○(金屬ヲ鍍セザルモノニシテ厚	10,546		1,333	10									
○(0.7mmヲ超エザルモノ其他)												1,660	10,683
○(金屬ヲ鍍セザルモノニシテ厚	115		541	413		10	31	550				2,815	37,764
○(3mmヲ超エザルモノ)								35					
○(金屬ヲ鍍セザル其他)	1,719		638	394		25	4					5,532	48,582
○(錫鍍シタルモノ)(葉鐵及葉鋼)	2,054		69					3,409				108	1,113
○(亞鉛鍍シタルモノ)			62					46					7
○(其他半金屬ヲ鍍シタルモノ)											1	866	6,014
○鐵	77		341	84	1		52	310				2	110
○リ-ド、ワイヤ-	1												
○鐵	55		216	25			15	34			15	360	2,720
○帶 (種 鐵)			1,866	262		554		35				2,717	22,191
○バラゴン、ワイヤ-	5											6	141
○線	11			10				3				24	382
○擦 合												10	58
○バーブド、ツイスト、ワイヤ-								10				10	440
○鐵 筒 及 管	147	354	2,325	227	1		2	2,526			9	5,591	37,440
○屑 及 故 鐵	3,133		117	134	49			19,011		389	4,234	35,556	227,096
○待 殊 鋼 (稅表ノ一)	24		6		45			5		7		89	879
○鐵 道 車 輛 用 車 輪 及 車 軸	40		25		12		53					130	1,046
○鐵 道 車 輛 用 タイヤ-	38		4	54				34				130	579
○鐵 道 車 輛 用 スプリング												117	556
○合 計 (○印ヲ除ク)	17,550	4,042	29,421	2,831	551	694	438	17,192	97		1,857	65,673	511,952

販賣旬報 第75號 昭和3年11月11日

祝詞 御即位の大禮は今 10 日紫宸殿の大前に於て御舉行遊ばさるゝのである此の目出度き御盛儀の當日に於て本旬報第 75 號を發刊するの運びとなり茲に謹んで奉祝の誠意を表し 天皇 皇后兩陛下の萬歳を祈り奉ると共に吾等は吾等の鐵鋼界の基礎を確實にし益々其隆昌を期し以て聖恩の萬分の一に報ずるの覺悟なかるべからずと信ず。依て茲に吾鐵鋼界の過去を回顧し以て將來吾人の進むべき途を考察するも亦徒爾ならずと信ず。

第一、價格の變動

製鐵所發表先物値段(丸鋼ベース)

年 月	大正 15 年	昭和 2 年	昭和 3 年
1 月	98 圓	89 圓	87 圓
2 月	〃	〃	〃
3 月	97	84	90
4 月	〃	86	88
5 月	90	〃	91
6 月	88	87	96
7 月	84	85	95
8 月	86	〃	99
9 月	87	86	101
10 月	92	85	102
11 月	〃	86	99
12 月	91	87	

前記の價格變動表によりて之を見るに大正 15 年は 98 圓より 84 圓迄 15 圓の慘落を見波瀾重疊なりしも昭和 2 年は 84 圓乃至 89 圓の間を上下し底値の中に小變動を見たるに過ぎず、然るに本年に入り 88 圓を基礎として遂に 100 圓を突發するの盛況を見るに至れり。此間民間諸工場を初め製鐵所は工場の經營上幾多の苦心のもとに改善を加へ生産費の切下に努め又販賣方針の改善を計り民間に於ては關東鋼材共同販賣組合の成立するあり關西に於ても亦販賣協定の成立するあり、又製鐵所を初め共販賣組合に於て鐵商との間に定期契約の成立を見るに至り極

力外注品の驅除に努めたるを以て前記 84 圓と云ふが如き慘憺たる場合に於ても克く之を切り抜け得て漸く今日の盛況を結果するに至れり。

第二、内地生産額及輸入額

年 度	生産額(萬噸單位)	輸入額(萬噸單位)
大正 8 年度	83	72
9 年度	84	102
10 年度	88	62
11 年度	91	108
12 年度	95	80
13 年度	109	115
14 年度	130	58
昭和 元 年度	150	92
2 年度	168	90
3 年度	180 (推定)	88 (推定)

前記の表を見るに輸入額は大正 14 年に至る迄は隔年著しき相違あり 15 年よりは略其の數量同じく而も漸減の途をたどりつゝあり是は何を物語るものなるか、從來は内地の生産を無視し外注品を投機の對象として賣買したる結果を如實に示し大正 15 年以後は鐵商の自制と製造家の反省と相俟つて外注品は只内地生産品の補充としてのみ之を購入するの良風を訓致したる結果を表するものに非ざるなきは是れ亦一昨年之の悲況に際會して鐵商中に不幸なるものを出さざりし原因なりと云ふも過言に非ざるべし。

中厚板定尺物の需要傾向に就て 昭和 3 年 1 月積から 12 月積迄の 1 ヶ年間に於ける中板類の引受高(見易すくする爲めに 1 ヶ月平均額を以て示す) は次表の通りである。

厚 市	3×6	4×8	5×10	計
1'6 耗	346	684	27	1,057
2'3 耗	93	243	23	359
3'2 耗	359	678	422	1,459
計	798	1,605	472	2,875

本表は最近に於ける市場の需要を其の儘反映して居るものとして價值がある。一分板、五厘板が需要の中心であり、就中 4×8 物が其の 5 割 6 分を占めて居る。

同期間内に於ける 4'5 耗以上の厚板に就き同様の表を作つて見ると次の通りである。

厚 市	3×6	4×8	5×10	4×16	5×20	計
4'5	103	189	197	—	—	489
6'0	131	322	315	25	94	887
8'0	—	24	36	11	42	113
9'0	—	111	103	18	60	292
1'20	—	38	43	7	35	123
計	234	684	694	61	231	1,904

此の表は前號に記載した耳附板の分と併せて觀察するに非ざれば甚だしき誤解を爲すの虞があるのであるが、此の表のみに依つて教へらるゝ點の第一は定尺板なるものは漸次亡び行く運命の下に置かれあると言ふことである。此の傾向は耳附板として供給さるゝこと多き 8 耗以上の厚物に於て最も顯著である。而して其の第二は 3-6 板なるものは比較的薄物のみに限られて殘存し定尺物の中心は 4×8 及 5×10 板に集中しつゝある傾向であ。4×16 板は指定寸法

から削除して當然のものでなからうか。

2 月渡先物協議會 昭和 4 年 2 月渡先物協議會を 11 月 2 日大阪平和俱樂部に於て開催す。恒例により買手側より提出せられたる案及當所決定値段次の如し(爲替 1:176)

種 類	沖 著 値 段	河 岸 著 値 段	希 望	本 所 決 定 値 段	備 考
棒 鋼	7-13-0	98.39	98	99	3 圓 下 げ
小 中 型、山 形	7- 5-6	94.61	95	96	2 圓 下 げ
大 型 山 形	7- 4-0	93.83	94	95	3 圓 下 げ
工 形	6-16-0	89.83	90	91	2 圓 下 げ
溝 形	7- 9-0	96.37	96	97	同
鋼 板 4.5 mm	7-18-6	101.15	101	102	1 圓 下 げ
3.2 mm	8- 4-6	104.19	104	105	2 圓 下 げ
2.3 mm	8- 7-0	110.44	110	113	同
1.6 mm	8- 9-6	111.70	112	115	同
線 材	7-16-0	95.79	95	96	同
鋳 力 板 100 lb	1- 0-3	11.11	10.90	11.10	0.30 下 げ
170 lb	1-17-0	20.23	19.90	20.20	0.70 下 げ

10 月下旬以來の爲替の急騰により約 2 圓の下値輸入可能となり、猶棒鋼及大型に就ては原價に於て更に 1 圓方の値下りを示したり。但し鋼板 4.5 耗のみは前月に於て市況を加味して値下げし置きたるを以て今月は 1 圓下げにて宜しきことゝ爲れり。猶丸鋼エキトラは次記の通り 1 圓下げに改正した。

丸 鋼 6 mm	10 圓
8 mm	8 圓
9, 11 mm	6 圓
12 mm	4 圓

10 月中三港輸入概觀——激増

品名	神 戸	大 阪	横 濱	計	前 月 計
丸	1,941	507	3,216	5,664	3,044
角	174	108	214	496	276
平	388	136	966	1,490	902
等 山	349	1,215	731	2,295	1,311
不 等 山	40	16	129	185	29
溝	361	—	485	846	614
工	255	231	912	1,398	1,509
鋼板 (0.7 mm 超)	1,866	920	1,374	4,160	2,830
鋼板 (0.7 mm 以下)	11,464	6,140	9,085	26,689	21,395
鋳 力	1,892	61	3,476	5,429	5,036
軋 條	1,429	280	755	2,464	3,100
線 材	13,331	651	4,544	18,526	15,017
計	33,490	10,265	25,887	68,642	55,063

8月以來漸増の傾向を辿つて來た輸入も10月に於て、三度顯著な激増振りを示した。即ち前掲の主要品種に於ても8月、9月共5,000 吨内外つゝの増加であつたものが10月に於ては9月に比し一躍15,000 吨に近い激増を見た。

品種別に就て見れば全般的の増加ではあるが現在市場で不味な丸、等山、鋼板、線材が著しく増加して居る、特に甚しいのは0.7 耗以下の鋼板でこれでは地場の悪化も無理からぬ事と首肯けるだらう。

港別で云へば大阪が例外的に約2,800 吨の減少を見たが神戸は約10,600 吨横濱が約5,800 吨と云ふ増加振りである。

11月上旬神戸、横濱兩港細丸、線材の輸入

細丸						線材				
港/寸法	1/4"	3/8"	1/2"	3/4"	計	港/寸法	B.W.G. No. 5	其他	計	
神戸	1	52	254	1	1	309	神戸	3,554	1,081	4,635
横濱	66	—	187	159	149	561	横濱	2,136	50	2,186
計	67	52	441	160	150	870	計	5,690	1,131	6,821

細丸。地場は入荷の聲だけにて已に弱氣に先走り盛に落潮を辿つて居るが實際の入荷は見る通り未だ些細なものである。

線材。神戸は不相變多いので大阪の軟調を誘致して居る模様である。東京の下放れも同様の原因と思はれる。海外は一段と強調の様であるが、かう入荷が多くては支へることも中々困難ではあるまいか。

附言。本項の各旬の締切は神戸は大體7の日。横濱は5の日と承知ありたい。

黒板入札成績——續落 11月8日開札の當所黒板の落札最高最低下の通り。

開札日	第一薄板工場		第二薄板工場	
	最高	最低	最高	最低
11月8日	182,60	182,27	182,55	181,60
前回	186,10	184,60	185,90	185,01

市場の不味を映じて第一第二薄板工場共10月に比し3圓3,50 錢の安價で落札した。猶9月に比すると最高に於て第一が5圓65 錢、第二が5圓46 錢の下値と云ふ續落振りである。

副製品に就て

一、粗製ナフサリン新價格

曩に大正15年4月精製ナフサリン輸入關稅の撤廢となつて5,6月輸入相場最底を示して以來、供給可能量に於て無限に等しい外國品は續々輸入せられて、内地相場は終始慘落の跡を辿り、従つて内地精製品原料の主要な地位を占むる當所粗製ナフサリン價格も、本年度上半期渡の價格決定までは、止むなく各期毎に續落の悲況を繰返して來たが、輸入品對抗策として精製ナフサリンの内地生産者、問屋筋の値下斷行によつて、その後輸入も漸次減少し、某大筋の脱も大いに利いて引續き輸入を防壓し、今春來市場漸く多少の手持薄となり、圓滑な商談と云ふ程では無いが最近精製品市況は一と頃から見ると餘程好轉せられて來たから、不需要期に直面して居るのを考慮の上、當所粗製ナフサリン後半期渡に對し久しぶりに先日次記貳圓の値上價格を發表した。

當所工場渡正味1 吨當 34 圓替

因みに前記輸入關稅撤廢以來の當所粗製品價格の推移は次の通りである。

15 年度上半期渡	40 圓替
“ 下 “	38 圓替
2 年度上 “	34 圓替
“ 下 “	32 圓替
3 年度上 “	同
“ 下 “ (新價格)	34 圓替

二、ベンゾール類續騰

當所がモーターベンゾールの極度の品薄から、前期9月、10月渡15圓の値上發表は直ちに市場に反映して、直後市場手持筋は箱7圓以下の賣惜をなし強氣筋は7圓50 錢弱を謳つて相場は出來次第と云ふ人氣が傳へられて居

たが引續く供給難から護謨方面の需要者は入荷困難と採算上、遂に割安の揮發油を代用せんとする傾向が相當強くなつて10月以降は一息の商狀を呈して來た。

乍然、揮發油市場が日本石油外六社の價格協定から、兎に角順調な結果が報ぜられて居ると、當所への直接新需要は相變らず激増の好況にあるのに鑑みて、今期11月、12月渡モーターベンゾールは先月末5圓の値上をなした。但し、之が峠であらうとは大口直接需要者の一様に觀る所である。

●以下夫々例に因つて需給狀態を參照し、次記の新價格を同時に發表した。

モーターベンゾール

70 噸以上契約の場合	180 圓替
35 噸以上 "	190 圓替
35 噸未滿 "	200 圓替
100 %ベンゾール	220 圓替
ソルベントナフサ	
35 噸以上契約の場合	165 圓替
35 噸未滿 "	170 圓替
製鐵テレメン油	175 圓替

(備考——何れも當所工場渡容器付1 噸當價格なり)

三、モーターベンゾール既契約整理策斷行

陸海軍需要高の激増。上半期實生産高の減少。協定數量通りの契約に據る最近の引受過剩等に原因する、多量の既契約引渡未済品の根本的調節の意味から、日本石油その他の全定期契約者の完全な了解の下に、第 69 號旬報記載の通り、いよいよ今期 11 月 12 月渡定期契約に限つて新契約を中止する事になつた。

但し、荷薄の影響は既に出盡して居ると、各社向の定期既契約引渡品のみを合しても、10月末現在 1,150 噸と云ふ夥しい數量があつて之を順次に引渡すのと、若し來期 1 月 2 月渡定期契約前に、以上の既契約品の完結の場合又はその見込の立つた場合には、一部數量を中繼契約として供給する事に決定して居るから、既報の様に絶対に實取引者に迷惑を及ぼし、市況に影響を來す様な事はない筈である。尙次記の通り從來に比して多少生産豫定が増加し、季節的生產歩留良好の期に入つたとの相俟つて、漸次順調な荷動が行はれ、明年 1 月よりは當所品の需給は略々一致し必需者の不安も除かれるのであらう。

2 年 9 月生産豫定	355 噸	(實生産高 371 噸)
10 月 "	403 "	
11 月 "	459 "	
12 月 "	469 "	
3 年 1 月 "	487 "	
2 月 "	487 "	

東西市況——氣配軟弱 爲替も先月 26 日の $\frac{1}{11}$ を最高潮として其後は一進一止軟調に傾むき 7 日には臺割れの $\frac{10}{11}$ となり、又今月に入つてから 貸銀問題の不調より獨逸に於ける鐵鋼工場閉鎖の聲もあるが、細丸の反落に脅かされて居る市場は至つて鈍感にて何等の反響もなく、反つて不需要に一步を入れた。11 月が特に休日多く、師走も眼前に迫つた事として、東西共に底力無く徒に利鞘の鎌入急なる爲氣配も軟弱となつた。荷動きも鐵筋を除いては至つて閉歇と云はれて居る又細丸などは東西の開きが特に大きい様であるが現在の有様では目先の見當が附かない爲東京でも思ひ切つて買ふことも出來ない状態と見られて居る。然し上旬の輸入も豫想を裏切つて甚だ尠なかつたので、大體此邊で一度は底を入れるのではあるまいかと見て居る筋もある。

東 京 市 況

丸 鋼。細丸は前旬に比し $\frac{1}{4}$ の 30 錢、 $\frac{3}{8}$ の 85 錢、 $\frac{1}{2}$ の 75 錢と云ふ反落振りであるが未だ大阪に較べては割合に耽りと云ふことが出來よう。然し細丸の現今の輸入物は數量こそ少ないが相當安値の物もあるので兎角利喰を急いで市場軟化の原因を作つてゐる。ベース物は保合、38 m/m は品薄で 4 圓 40 錢を呼び 65 m/m は 55 錢の昂騰で大阪より廻つと云ふ噂もある程である。

角、平鋼。角は賣行鈍調となり不振。平は $\frac{1}{4} \times 1$ 、 $\frac{1}{4} \times 1\frac{1}{2}$ 好調、其他は保合。

型鋼。等山益々軟調、前旬に比し一段と下押し氣味である。要するに需給の調節を次いで荷靠れてある、不等山は落ち付き、溝、工は稍甘く軌條物のみ小耽りである。

鋼板。總體は鈍調で 6'0 9'0 はどうやら前旬來の餘端を保つて居る。

黒薄鋼板。其後軟勢止まず、復も五厘揃みの小弛みを見せた。

線材。輸入の多いこと、製品のボンヤリも手傳つて一段安となつた。

大阪市況

丸鋼。細丸は弱氣先走りて此頃は商内を見ずして新安値に落ち込みつゝあり。型钢は元來大阪は東京に比し何時も上鞆に居たものが近來は逆轉の傾向となり特に等山ベース物は落潮急にて今や 9 圓 50 錢を割らんとし、溝、工は保合なるも氣配は軟弱、鋼板 $\frac{1}{8}$ は續々外注品の入荷を見、賣手のみにて買手殆んど付かず、偶々指値あるも 11 圓見當に素見されると云はれて居る。然し、 $\frac{1}{8}$ 以上は保合を續けて居る。線材益々悪化し前旬に比し 5 圓揃みの下放れを見せた。

外國爲替市中相場

區分	月日	Nov. 1	2	5	6	7	8	9
日	英	$\frac{1}{11} - \frac{1}{15}$	$\frac{3}{11} - \frac{1}{8}$	"	$\frac{1}{11}$	$\frac{1}{10} - \frac{15}{16}$	"	"
日	米	$46 - \frac{3}{8}$	$46 - \frac{3}{4}$	"	$46 - \frac{1}{2}$	$46 - \frac{3}{8}$	"	"
日	佛	11.80	11.85	"	11.75	"	"	"

備考 日佛のみ正金建値。

東京大阪市中相場

東京 11月 7日
大阪 11月 5日

丸	鋼		等邊山形鋼				工形鋼		
	東京	大阪	$\frac{m}{m}$	$\frac{m}{m}$	$\frac{m}{m}$	東京	大阪		
6 ^m / _m	12.90	12.10	9	75	75	9.60	9.40	0.36" x 5" x 10" 9.73 9.30 *	
9	12.27	11.30	9	130	130	9.73	"	鋼板	
12	"	11.40	12	130	130	"	9.60	1.6 ^m / _m x 3' x 6' 12.93 12.00	
19	10.53	10.30	15	150	150	"	"	1.6 x 4 x 8 " "	
25	"	"	不等邊山形鋼				3.2 x 4 x 8	11.33	11.00
50	10.40	9.80	$\frac{3}{8}$ "	2"	3"	10.00	9.50	3.2 x 5 x 10 11.20 "	
65	11.47	11.20	$\frac{3}{8}$	3	4	"	9.70	6.0 x 4 x 8 10.53 10.60	
角			$\frac{3}{8}$	3 $\frac{1}{2}$	5	10.40	10.40	6.0 x 5 x 10 " 10.70	
9 ^m / _m	12.00	11.80	$\frac{3}{8}$	4	6	9.87	9.70	9.0 x 4 x 8 " 10.60	
12	10.00	9.80	$\frac{1}{2}$	4	6	10.27	10.30	9.0 x 5 x 10 " "	
15	9.87	10.00	溝形鋼				薄鋼板(13枚)		
19	9.73	9.60	$\frac{1}{4}$ "	2"	4"	9.60	9.40	米 725 710	
38	10.13	9.70	0.312	2 $\frac{1}{2}$	5	10.53	10.30	英 715 695	
平			$\frac{3}{8}$	3	6	10.00	9.70	八幡 710 685	
$\frac{1}{4}$ " x $\frac{1}{2}$ "	12.00	11.30	$\frac{3}{8}$	3	8	10.13	9.90	鐵力板	
$\frac{1}{4}$ x 2	11.20	11.00	$\frac{3}{8}$	3 $\frac{1}{2}$	10	10.00	9.50	米 { 170 ^{lbs} 22.00 21.00	
$\frac{1}{4}$ x 3	10.67	9.80	$\frac{3}{8}$	3 $\frac{1}{2}$	12	10.53	11.80	{ 100 12.30 11.80	
$\frac{3}{8}$ x 4	10.53	9.70	工形鋼				英 { 170 21.50 20.50		
$\frac{1}{2}$ x 4	10.40	"	$\frac{1}{4}$ "	3"	6"	10.40	10.10	{ 100 11.50 11.00	
等邊山形鋼			$\frac{3}{8}$	6	12	11.20	11.20	{ 170 12.30 20.80	
$\frac{m}{m}$ $\frac{m}{m}$ $\frac{m}{m}$			0.28	4	8	10.13	9.60	{ 100 21.50 11.30	
6 x 50 x 50	9.60	9.50	0.35	5	12	11.20	11.90	線材	
6 x 65 x 65	"	"					No. 5 #	100.00 94.00	

備考、單位百斤につき(置場渡値段)。但し薄板は一枚當り。線材は一巻當り。鐵力板は一箱當り。

昭和四年一月渡定期及先物契約數量表

單位噸

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		44 ^m / _m	5	計	2,918	4×3	275	工形鋼		鋼板	
6 ^m / _m	243	65	6			5×3	295	6"×3"	75	1.6 ^m / _m	654
8	153	75	15			5×3 ¹ / ₂	257	^m / _m ^m / _m ^m / _m		2.3	159
9	1,348					6×4	495	(.00×100)		3.2	1,306
11	60	計	161	等邊山形鋼		計	1,443	×		4.5	915
12	1,281			40 ^m / _m	233			(²⁰⁰ / ₈ ×100)	260	6.0	530
50	233			50	55			9×4	85	8.0	216
55	16			65	28			10×5	95	9.0	496
60	11			75	348	溝形鋼		12×5	104	11.0	45
65	160	平鋼		90	50			14×6	120	12.0	139
75	35	3 ¹ / ₄ "	36	130	285	3 ¹ / ₂ "×1 ¹ / ₂ " ^m / _m ^m / _m ^m / _m	15	16×6	120	16.0	34
90	15	7 ¹ / ₈	122	150	459	3 ¹ / ₂ "×2	14	18×7	190	計	4,494
100	5	1	437	200	240	4×2	44	計	1,049		
計	3,560	1 ¹ / ₄	341	計	2,000	5×2 ¹ / ₂	207	條鋼計	12,409		
角鋼		1 ¹ / ₂	406			6×2 ¹ / ₂	125				
		1 ³ / ₄	137			6×3	279				
		2	473			7×3	144				
		2 ¹ / ₂	560			8×3	215				
12	65	3	369	不等邊山形鋼		9×3 ¹ / ₂	70				
15	45	3 ¹ / ₂	11	3 ¹ / ₂ "×2"	20	10×3 ¹ / ₂	95				
25	5	3 ⁵ / ₈	15	3×2 ¹ / ₂	55	15×4	70				
38	20	4	11	3 ¹ / ₂ "×3	46	計	1,278				

昭和三年十月分契約高

品 種	區 分	官廳小計		民間小計		十 月 中 合 計			本 年 度 累 計		
		噸 數	金 額	噸 數	金 額	噸 數	金 額	噸 當	噸 數	金 額	噸 當
大 條		1,017	123,308	7,122	687,189	8,139	810,447	99. ⁵⁸	68,610	6,688,389	97. ⁴⁸
中 條		687	94,466	5,537	569,072	6,224	663,538	106. ⁶¹	52,515	5,190,258	98. ⁸³
小 條		423	56,127	8,544	894,379	8,967	950,506	106. ⁰⁰	94,982	9,410,487	99. ¹³
鋼 板		4,364	654,711	13,245	1,357,618	17,609	2,012,329	114. ²⁸	105,604	11,815,602	111. ⁹⁹
重軌條及附屬品		36,418	3,696,708	971	101,096	37,389	3,797,804	101. ⁵⁸	108,947	17,136,314	101. ⁴³
輕軌條及附屬品		86	8,751	3,050	283,613	3,136	292,364	93. ²³	14,158	1,372,879	96. ⁹⁷
線 材				4,730	446,750	4,730	446,750	94. ⁴⁵	32,871	3,039,172	92. ⁴⁶
鋼板、塗漆鋼板、鐵力板				2,968	637,895	2,968	637,895	214. ⁹²	29,608	6,417,291	216. ⁷⁴
車輛、外輪、鍛成品		80	16,478	95	26,896	175	43,374	247. ⁶⁵	5,933	1,591,232	263. ²¹
工具鋼、特殊鋼			90	7	1,376	7	1,466	209. ⁴³	777	164,267	211. ⁴¹
其 他 鋼 材									7,514	694,576	92. ⁴⁴
鋼 材 小 計		43,075	4,650,639	46,269	5,005,834	89,344	9,656,473	108. ⁰⁸	581,369	63,520,512	109. ²⁶
鋼片、鋼塊、シート、パー				9,239	707,965	9,239	707,965	76. ⁶³	62,011	4,583,724	73. ⁹²
以 上 計		43,075	4,650,639	55,508	5,713,799	98,583	10,364,438	103. ¹³	643,380	68,104,236	103. ⁵³
短尺及屑鋼		100	3,334	9,240	740,157	9,340	743,991	80. ¹⁹	65,017	5,002,336	76. ⁹⁴
合 計		43,175	4,659,473	64,748	6,453,956	107,923	11,113,429	102. ⁹⁶	708,397	73,106,572	103. ²⁰
副 製 品			5,750		374,608		380,356			3,537,182	
其 他											

備考 1. 單位、噸及圓 2. 噸及圓以下四捨五入